

質問回答

平成26年1月20日

「アフリカ地域アフリカの若者のための産業人材育成イニシアティブ(ABE イニシアティブ)『修士課程およびインターンシッププログラム』
運営支援業務」

(公示日:平成25年12月18日)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書別紙 P9 【第2 業務の目的・内容に関する事項】 【面接(二次選考、大口以外の国は一部発注者にて実施)】	面接対応のスケジュール作成に関係することとして、第2 バッチ以降大口対象国、小口対象国それぞれの受入れ人数割合をどれくらいと想定しているか。	大口対象国からの受け入れが 2/3 程度になると想定しています(全体を900人とした場合、600人程度は大口受入国からの受け入れ)。
2	業務指示書別紙 P9 【第2 業務の目的・内容に関する事項】 【面接(二次選考、大口以外の国は一部発注者にて実施)】	面接は複数人で可能とするか、個別面接を想定しているか。	第2次選考については個別面接(一人10分程度)を想定しています。
3	業務指示書別紙 P9 【第2 業務の目的・内容に関する事項】 【書類選考(三次選考、全対象国を対象に実施)】	書類選考に係る出願期間は各大学、各研究科毎に通常の募集、出願期間に従うと解釈してよいか。あるいは ABE イニシアティブのための特別選考・出願日程が設定されているか。	後者です。出願は ABE イニシアティブの選考日程に合わせていただくこととなりますので、たとえば第1バッチであれば、いずれの大学にも 2014年5~6月に書類(応募書類、試験・面接結果)による選考(第3次)、また TV 会議システムを使った面接(第4次)を行っていただくこととなります。
4	業務指示書別紙 P9 【第2 業務の目的・内容に関する事項】 【書類選考(三次選考、全対象国を対象に実施)】	第3次選考での大学への出願書類は ABE イニシアティブへの出願書類で OK となるか。	出願書類(推薦書含む)と、第1次、第2次の結果をあわせて大学にお渡しすることとなります。なお、大学によっては学内の入学手続きにおいて指定の様式での願書提出が求められますので、その場合は、第4次選考後に合格者が確定

			したのち、改めて指定様式の提出を個別に行っていただきます。
5	業務指示書別紙 P13 【第 2 業務の目的・内容に関する事項】 (3) 来日中の研修監理(第 1、2 バッチ) 2) 研修員の研修進捗状況及び生活状況に係るモニタリング	カウンセリングは研修員全員を対象とされているか。	ご理解のとおり、研修員全員を対象として来日中間中の定期的な面会を実施します。

以上